

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

- 1 開催日時 令和7年12月18日(木)14時00分～16時30分
- 2 開催場所 社会福祉法人聖家族会みさかえの園のぞみの家 会議室
- 3 出席者 委員 利用者代表 新井由美子 氏
委員 利用者家族代表 駕屋一幸 氏
委員 地域住民代表 田川融 氏
委員 市町村担当者代表 中村万葉 氏
委員 福祉に知見のある者 白水誠也 氏
委員 経営に知見のある者 山口直樹 氏
職員 施設長 田中伸一 他5名 全12名

4 会議

施設長の挨拶から始まり、出席者の自己紹介の後、会議を行った。会議は、別紙次第に沿って各担当より説明を行った。

- (1) 地域連携推進会議(規程含む)について
 - ・厚生労働省が示す「地域連携推進会議の手引き」の配布資料に沿って、会議の目的や役割について説明。また規程に記載されている業務や組織及び構成員について説明を行った。
- (2) 施設の紹介
 - ① 施設の概要
 - ・施設の基本理念、運営方針、当施設の沿革を説明。その後、施設の建物についてP17の配置図について説明を行った。
 - ② 事業の内容
 - ・現在実施している「施設入所支援」「生活介護」「短期入所」「日中一時支援」について説明を行った。
 - ③ 利用者の状況
 - ・施設入所支援と生活介護について、定員や男女構成及び平均在所年数について説明。利用者の地域状況や年齢、障害支援区分について説明を行った。
 - ④ 職員の状況
 - ・現在の配置職員数について、常勤・非常勤の構成割合、平均年齢、平均勤続年数、資格取得状況について説明。また、P14の施設組織図について説明を行った。
- (3) 利用者の日常生活
 - ・1日の生活の流れについて、平日の過ごされ方と土日祝の過ごされ方をそれぞれ説明。また年間行事における各月のイベントや活動について説明。利用者に提供する食事について、現在の利用者の体調に合わせて普通食や刻み食及びミキサー食を食事形態一覧表にて説明を行った。

(4) 施設の運営状況

① 財務・経営の状況

・施設の過去5年間における収支状況の増減要因について説明。また令和6年度の収入と支出項目について、金額や内容の詳細説明。最後に今年度の4月から9月までの各月の収支状況の説明を行った。

② 施設を取り巻く状況・課題

・職員の人員確保や求人について、現状は人員配置基準を満たしているが、今後の定年退職等を見込んで採用計画をしていることの説明。また当施設は建物や設備等が経年劣化しており、器具備品についても耐用年数を過ぎている。よって今後、計画的な更新整備が必要なことの説明を行った。

(5) 防災対策

・業務継続計画、消防計画、防犯について説明。業務継続計画は令和6年4月より義務化になったことにより、当施設で策定している災害用と新型インフルエンザ等感染症の策定ファイルを見せて説明。また業務継続計画の自然災害発生時と新型インフルエンザ等感染症の基本方針について説明。消防計画はその目的と自衛消防組織の編成及び任務について説明。防犯は安全管理責任者の配置、マニュアルの整備、器具及び設備、緊急時における職員の役割分担について説明。最後に総合防災訓練については避難訓練、消火器や屋内消火栓の取り扱いを実施した訓練の様子と、防犯については警察署の方とさすまたを使用した防犯訓練の様子及び施設に設置している「さすまた」、門の施錠、防犯カメラの設置について、写真を見ながら説明を行った。

(6) 虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会の活動報告

・月1回、虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会を開催しており、数名ずつ身体拘束の見直しを、家族の同意を得て実施している。拘束内容とその人数や行事等により、一時的に使用させて頂いている方の説明。年間の研修実施一覧について、活動内容の説明。また「虐待の芽チェックリスト」により職員が自己チェックして、虐待を防止している説明を行った。

説明の合間に質疑の機会を設ける中で寄せられた意見と答弁は以下のとおりである。

質問)P11の事業の内容について施設入所支援と生活介護があるが、分けなければならない理由はあるのか。

答弁)生活介護は月曜から金曜の9時から17時の日中の時間帯のサービスとなり、それ以外が施設入所支援のサービスである。これは障害福祉サービスの規程で決められている。

質問)P8の規程8条の構成員について、原則5人を下回らないこととなっているが、本日の会議メンバー数から欠員できないということか。

答弁)構成員は利用者を含めて6名としており、利用者、利用者家族、地域の

関係者は必須である。しかし福祉に知見のある者、経営に知見のある者、市町村担当者等は必須ではないが、全体数も少ないので全員に出席していただきたいと思っている。よって出席できなければ代理でもかまわないので、全員が出席できる日程を調整するので、よろしくお願いしたい。

質問)訪問販売とは事前にカタログ等で選んでもらい、それを業者が持つてくるような販売なのか。

答弁)事前に利用者から、どのような物が必要なのかアンケートをとて、それを業者に情報提供して、実際に業者が物品を搬入及び陳列して、利用者が買い物を楽しんでいる。

質問)食事形態の一覧表は、利用者が選ぶのではなく、職員さんが選択しているのか。

答弁)利用者の年齢層も高いので、誤嚥等を防ぐため、利用者の体調を考え職員が提供している。月1回の栄養カンファでは医師を交えて会議を行い利用者の健康状態を考えて選択している。

質問)昨今の物価高騰、人件費の上昇により大変な状況であるが、経営を維持していく経営努力はどうされているのか。

答弁)経営をよくするために費用の人件費を削減すると人材が離れていく可能性がある。介護給付費等の収入はほぼ一定で増収は難しい。職員を増やせば高い報酬が望める。また費用については、物品購入の価格を下げるため、業者に安価な物があれば変更提案してもらったり、安い業者に変更したり微力ながらも努力はしている。減価償却を除くと資金は足りている状況である。

質問)総合防災訓練は施設内部での訓練と思うが、外部からどのような方を呼んでいるのか。

答弁)現在は修道女会しか参加はない。

質問)質問をしたのは、以前、私が介護保険担当していたころ、このような推進会議に参加したときに、地域の消防団などと連携をして訓練していた話を聞いたので良いなと思った。普段は入れない場所であるので、もしもの事があったときに、事前にやりとりがあれば応援に来る人も、どのような方々がいるのか分かるのでいいのかなと思う。

答弁)以前は、消防団も交えて訓練を行っていたと聞いている。法人全体で行う総合防災訓練では、今後、検討していきたいと思っている。ありがとうございます。

質問)虐待の芽チェックリストの結果、どのような意見があるのか。

答弁)全職員対象であり無記名で実施している。福祉協会で実施しているのを聞くと、無記名で実施しているところが多い。無記名だと正直に書いていると思われる。集計結果をフィードバックしている。

(7)施設見学

第3作業室・第4作業室

- ↓ ・利用者が平日の日中に、手芸(スウェーデン刺繡・クロス刺繡)やマット制作やぬりえなど、それぞれの活動に取り組んでいる。

多目的ホール

- ↓ ・クリスマスの集いやイースターのお祝いなどの行事を行う場所である。

居室

- ↓ ・利用者の住まいの場で、以前は和室だった部屋も、車いすやベッドを使う生活になり、フローリングに改修した部屋が何か所もある。

洗濯室及びリネン室

- ↓ ・洗濯し乾燥まで終わった物を個人毎の棚に仕分けして、支援員が部屋のタンスに収納している。

食堂

- ↓ ・食堂のテーブルには各個人の食事形態や提供禁止のものや準備するものなどを記載した食札を貼っている。

浴室(大浴場)

- ↓ ・この機械浴は座位の状態でスライドして入る浴槽。

浴室(プレイルーム)

- ↓ ・この機械浴は横になった状態でスライドして入る浴槽。

プレイルーム

- ・利用者が平日の日中に、マット制作やビーズ通しやぬりえなど、それぞれの活動に取り組んでいる。

(8)意見交換

・建物は古い感じでしたが、廊下が綺麗に掃除されていた。浴槽も髪の毛などの汚れが無く綺麗な印象でした。

→浴槽は先日、三菱重工の職員11人のボランティアの方から掃除をもらった。毎回、入浴が終わった後は必ず職員で掃除をしている。清掃を担当している職員が、廊下やトイレまた室内の清掃を行っている。

・すべてにおいてマンパワーが必要と感じる。職員の方が苦労されているで、人材の確保が必要と思う。入浴など力仕事が多くて大変と思う。ロボットスタッフのようなものがあれば楽に介護できると思うが価格が高いのが難点。
→介護ロボットなどは補助金が出るので、4分の1の手出しで購入することはできる。今年、導入した介護リフトも補助金を利用して整備した。

・以前は地域の運動会に、のぞみの家からもたくさん参加してもらっていた。走る利用者もいたことを覚えている。高齢な利用者さんを見ると今は難しい

と感じる。

→長崎県ゆうあいスポーツ大会がありますが、とても利用者が参加できる状態ではない。